

高学年での授業
プレーの意味を考える
バスケットボールの実践

調布市立第三小学校

小島大樹

お詫び

- 2年前, 5年前, さらには10年以上前の実践。
- 分析等を行っていない実践。
- 今年度3学期にまん延防止重点措置が出されたことから, ゴール型を実践できない学校事情
- バスケットボールに限らない「ゴール型」の実践紹介
- あくまでも実践紹介

調布市立第三小学校

- 東京都調布市の西側にある小学校
- 平成25年学校体育研究
連合会全国大会会場校
- 近隣には味の素スタジアム, 武蔵野森総合スポーツプラザ



自己紹介

- 教職歴21年目
- 指導教諭（年3回の公開授業）
- 官製研究会, 民間研究会に所属
- バスケットボールの競技歴, 指導歴なし
- 東京学芸大学大学院修士課程修了予定（令和4年3月）

今日のお話

- 1 これまでの実践からの問い直し
- 2 小学校のゴール型において、ドリブルって必要？不必要？
- 3 (高学年) バスケットボールの指導計画を考える

これまでの実践からの問い直し

実践スタイル

- ゲーム（楽しさを味わい，課題を発見する）



- ふりかえり・練習（課題解決に向けて考えや練習）



- ゲーム（楽しさを味わいつつ，課題を解決する）

子どもにとって，意味のある・必然性のある練習にする

過去に行ってきたゴール型

- パスのみでボールを運ぶ、ドリブルを許容しないハンドボールやバスケットボール
(鬼澤ら, 2009, 小島, 2009, 岩田ら, 2009, 鈴木, 2010, 佐藤, 2010)
- 小島の2017年のハンドボールの実践 (①2:40~3:51)

過去に行ってきたゴール型

- オフ・ザ・ボールムーブメントへの必要感
- 3サークルボール (②1:17~2:18)
⇒ オフ・ザ・ボールムーブメントの向上
- 必ず出る質問
⇒ 「ドリブルはどこで身に付けさせるのですか？」

ゴール型で難しい技能 = ドリブル

- そんなこと言ったら、ドリブルありにしたらゲームにならない！
- ゴール型でドリブルを入れると・・・
 - ⇒ 下を向く（ボール操作にのみ意識が集中）
 - ⇒ 一人でドリブルする子ども。ワンマンプレー
 - ⇒ 団子状態から脱却できない・・・

ドリブルって何のため？

- 「ドリブルって何のために身に付ける必要があるんだろう？」
- 成立当初のバスケットボールの「13か条ルール」

プレイヤーはボールを持って走ることはできない。ボールをキャッチしたプレイヤーは、その地点からボールを投げなければならず、かなりのスピードで走っていて、ボールをキャッチした際、その人が止まる努力をしていなければ斟酌する。

(大川, 2010)

局面学習（松田, 2009を参考に）

運ぶ

かわす

入れる

ボールを手で操作する（上方向へのシュート, 手でボールを突く）

ドリブルって何のため？

- 「ドリブルって何のために身に付ける必要があるんだろう？」
- ドリブルは「運ぶ」「かわす」ための手段の1つ
- 「キープする」⇒「運ぶ」⇒「かわす」（谷釜, 2013）
- じゃあ、「ドリブルなし（動けない）」ルールでもゲームは成立するはず！

もう一度自分の実践を見直す

- 動画 (①2:40~3:51)
- パスを出すのを迷ってしまっている子どもがいない？

もう一度自分の実践を見直す

- あれっ？パス判断が遅い？
- 見えたスペースが、瞬時に消えていく・・・。
- 目の前にスペースがあるのに、進むことができない。

ドリブルなし（動けない）ルールによって起こる難しさ

- ドリブル禁止



- パスかシュートしかできない



- パスをする仲間を探す



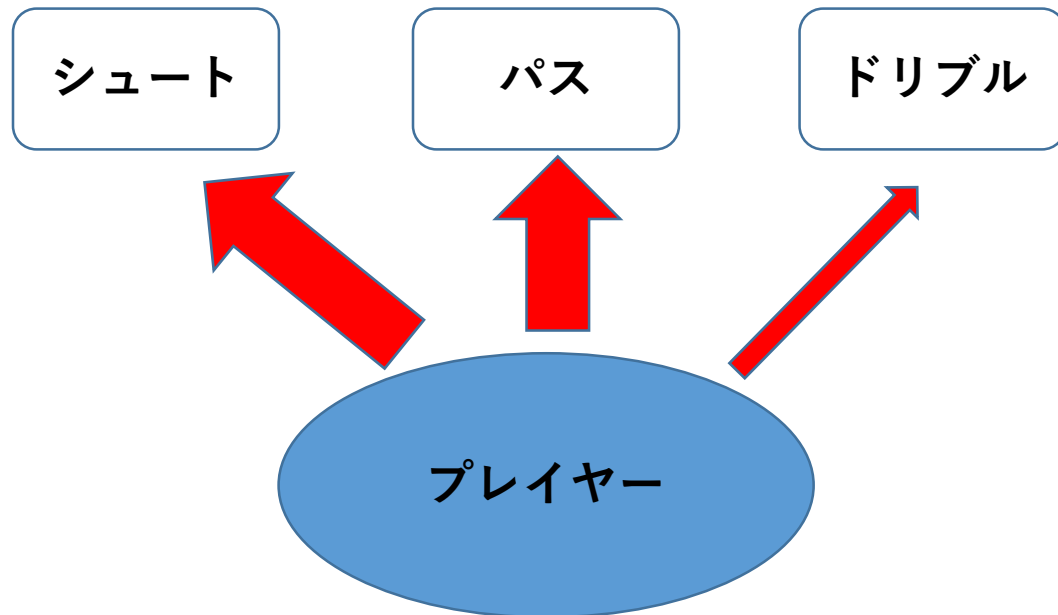
- パスできる仲間が見つからない



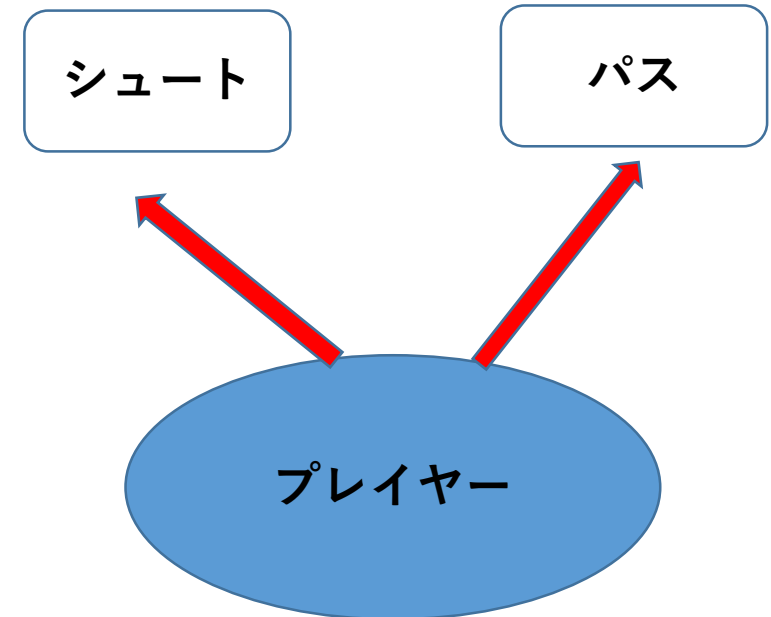
- 囲まれる . . .

ドリブル禁止によって起こる難しさ

「ドリブルあり」ルール



「ドリブルなし（動けない）」
ルール



ドリブルは運ぶ, かわすための手段

- 安易にドリブルをなくすルールは, 学習者にドリブルという難しい「技能」をなくす代わりに, 高度な「状況判断」「オフ・ザ・ボールムーブメント」を求めている可能性。
- つまり, 「ドリブルなし」はゲームを簡易化できていない!
- だったら, ボールを持って走っちゃえ! (久保, 2017)

タッチハンドボールの実践

- ボールを持って走ってよい
- タッチされたらボールを放さなくてはならない

タッチハンドボールの実践

- ビデオ (③16:26~最後まで)

ワンマンプレーに陥らないか？

- ドリブルがあることによって、ワンマンプレーのオンパレードにならないか？

パスはする！

- 守りはタッチすればよいから、タッチに行く。
- タッチされたら、すぐにパスをする！
- 相手が自分に近寄ってきたら、すぐにパスをする！
- 自分だけボールを持ち続けることはほぼない！

何をしている「コト」なのかの理解

- コトの共有！
- ワンマンプレーをしている子は、「何のためにドリブルをするのか」が理解できていない可能性！
- 自分がボールを触りたい > 「運ぶ」「かわす」

バスケットボールを持って走ってよい

バスケットボールを持って走ってよい

- マンマークでかわさせない。
- かわしたいけど、かわせない！

バスケットボールを持って走ってよい

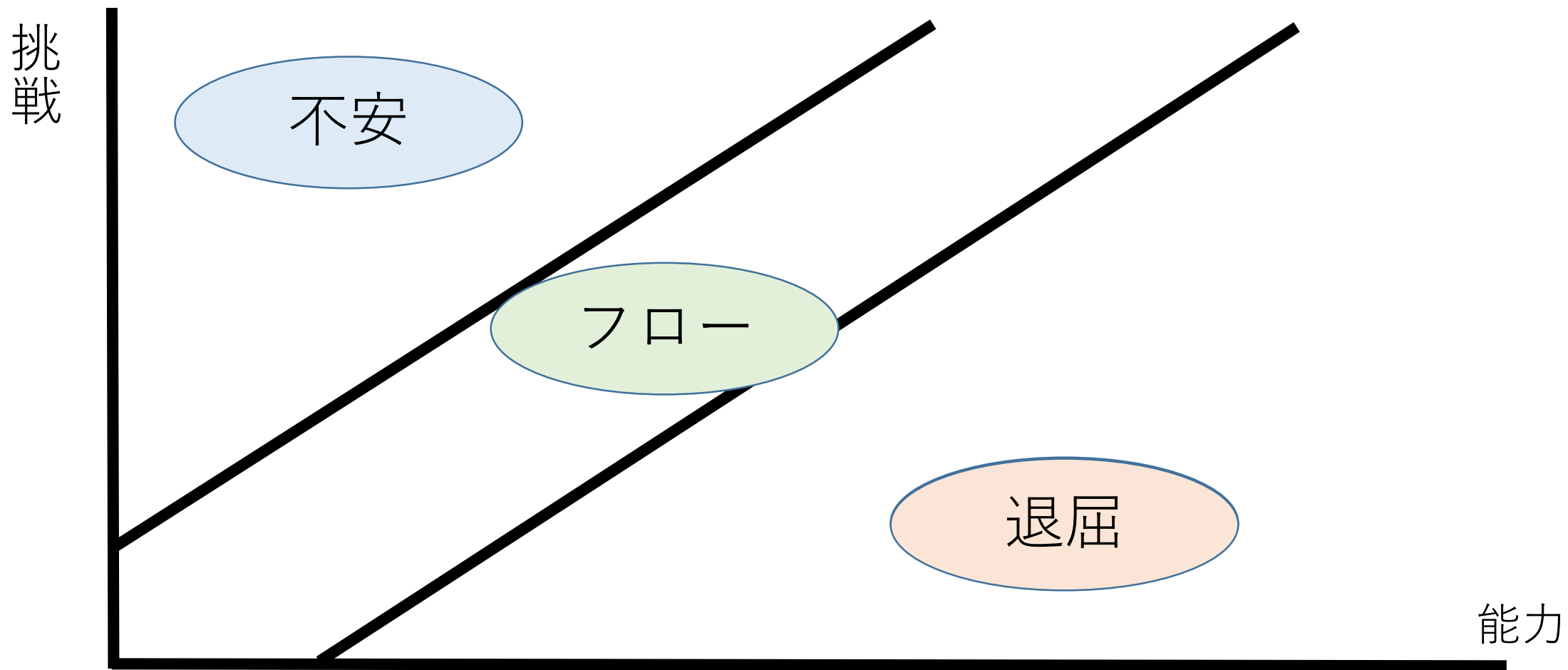
- スクリーンプレーの指導
- ポストプレーの指導！

プレーの意味がわかるためには・・・

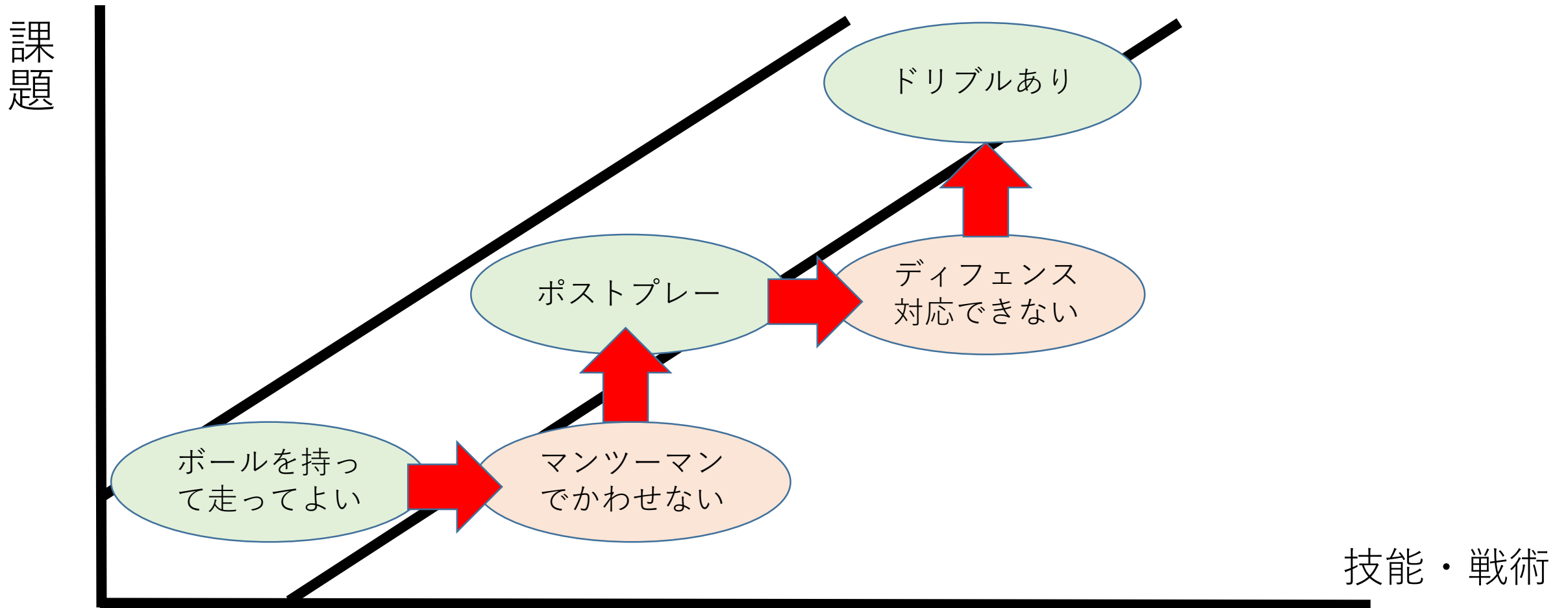
- 指導者が「このプレーは何のために行っているのか？」と問いをもつ。
- バスケットボールは、ボールを相手のゴールに入れた得点を競い合う競技のはず。決してドリブル競争ではない！
- 子どもは何を楽しんでいるのか？

(高学年)バスケットボールの指導計画を考える

フロー理論 (チクセントミハイ, 1996)



プレーの意味を理解し, 技能・戦術を向上するには



引用・参考文献

岩田靖・竹内隆司・中村恭之・矢島大輝（2009）もっと楽しいボール運動⑦. 体育科教育第57巻第11号.

小島大樹（2009）ゴール型ゲームにおける「局面学習」の授業実践. 体育科教育第57巻第11号.

久保賢太郎（2017）東京学芸大学世田谷小学校研究紀要.

M.チクセントミハイ（1996）フロー体験喜びの現象学. 世界思想社.

大川信行（2010）バスケットボール誕生までの経緯と最初のルールについて. 人間発達科学部紀要第4巻第2号.

岡田 雄樹, 末永 祐介, 高田 大輔, 白旗 和也, 高橋 健夫（2013）ゴール型ボール運動教材としてのスリーサークルボールの有効性の検討—ゲームパフォーマンスの分析を通して—. スポーツ教育学研究32巻2号

鬼澤陽子・高谷昌（2009）「状況判断力」の習得を意図した「アウトナンバーゲーム」の実践例. 体育科教育第57巻第11号.

佐藤泰弘（2010）サークルハンド. 新学習指導要領準拠新しいボールゲームの授業づくり体育科教育【別冊】. 体育科教育第58巻第3号

鈴木聡（2010）セストボール. 新学習指導要領準拠新しいボールゲームの授業づくり体育科教育【別冊】. 体育科教育第58巻第3号

竹内裕（2010）ハンドボール. 新学習指導要領準拠新しいボールゲームの授業づくり体育科教育【別冊】. 体育科教育第58巻第3号

谷釜尋徳（2013）1920～40年代のアメリカにおけるバスケットボールのドリブル技術の変遷—ボール・キープの手段から攻撃的な技術への発達—. 東洋大学学術情報リポジトリ.

立木正・新開谷央・菊幸一・松田恵示（2009）小学校体育科授業研究第三版. 教育出版.